

<望遠鏡制作プロジェクト～ミニ観望会 in 瀬田キャンパス～> 概要

1. 目的

大きく分けて下の3つに分けられる。

- ① 多くの人に望遠鏡を用いて天文への興味を持ってもらう。
- ② 望遠鏡の構造の知識を見につける。
- ③ ものづくりの経験を積むこと。

2. 計画

- 6-7月 ニュートン反射式望遠鏡、ドブソニアン式反射望遠鏡の仕組みを理解する。  
設計をして部品を注文、細部まで設計を行った。
- 8-9月 8月1週間と9月の下旬3日間で組み立て作業を行った。
- 10月 2週間目に観望会を行った。

3. 調査方法

設計→ネットの情報、図書館に貯蔵されている「反射望遠鏡設計図」、アドバイザー教員からのアドバイスを参考に行った。

制作場所→大学内施設（スチームコモンズ）

備品→スチームコモンズから借用（道具や工具など）

4. 活動経過

- 6-7月 ニュートン反射式望遠鏡、ドブソニアン式反射望遠鏡の仕組みを理解した。
- 8月下旬 ベニヤ板に下書き、架台と土台の板のカットと組み立てを行った。  
パイプの端をつぶす作業、接合部つなげる作業を行った。
- 9月 架台を作製、鏡筒の下書きと作製を行った。  
接眼部分以外の部品を組み立てた。  
観望会当日の流れの会議を行った。
- 10月 観望会を行った。

5. 成果・結果

観望会ではドブソニアン望遠鏡、双眼鏡、天文サークルの望遠鏡を用いて、星空解説も取り入れて星の魅力を伝えた。

ドブソニアン望遠鏡は完成することができたが、空を見ることはできなかった。

観望会に20名程の方が来てくださり、アンケートを行った。アンケート結果から、星に興味を持ってくださった方が多数いた。